

SMBCフレンド・ HSBC ブラジル債券ファンド (毎月決算型)

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年10月31日～2018年10月22日	
運用方針	ブラジル債券ニューマザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国(「ブラジル」)の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド(毎月決算型)	ブラジル債券ニューマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ブラジル債券ニューマザーファンド	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド(毎月決算型)	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ブラジル債券ニューマザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	<p>年12回の決算時(毎月22日、休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

償還運用報告書(全体版)

第115期	(決算日	2018年5月22日)
第116期	(決算日	2018年6月22日)
第117期	(決算日	2018年7月23日)
第118期	(決算日	2018年8月22日)
第119期	(決算日	2018年9月25日)
満期償還	(償還日	2018年10月22日)

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド(毎月決算型)」は、2018年10月22日に満期償還を迎えました。

ここに運用経過と償還内容をご報告いたしますとともに、これまでのご愛顧に対し厚くお礼申し上げます。

HSBC投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
 <<お問い合わせ先(クライアントサービス本部)>>
 電話番号: 03-3548-5690
 (営業日の午前9時～午後5時)
 ホームページ: www.assetmanagement.hsbc.com/jp



◎最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税込み 分配		期中騰 落率	債券組入 率	債券先物 比率	純資産 総額
			円	%				
第16 作成期	第91期 (2016年 5月23日)	円 6,016	円 50	% 2.3	% 96.1	% —	百万円 1,696	
	第92期 (2016年 6月22日)	5,909	50	△ 0.9	95.5	—	1,645	
	第93期 (2016年 7月22日)	6,294	50	7.4	98.7	—	1,726	
	第94期 (2016年 8月22日)	6,138	50	△ 1.7	97.7	—	1,623	
	第95期 (2016年 9月23日)	6,164	50	1.2	97.3	—	1,617	
	第96期 (2016年10月24日)	6,542	50	6.9	97.5	—	1,675	
第17 作成期	第97期 (2016年11月22日)	6,440	50	△ 0.8	96.4	—	1,573	
	第98期 (2016年12月22日)	6,980	50	9.2	95.6	—	1,656	
	第99期 (2017年 1月23日)	7,263	50	4.8	98.7	—	1,681	
	第100期 (2017年 2月22日)	7,533	50	4.4	99.0	—	1,695	
	第101期 (2017年 3月22日)	7,477	50	△ 0.1	98.0	—	1,651	
	第102期 (2017年 4月24日)	7,229	50	△ 2.6	97.4	—	1,562	
第18 作成期	第103期 (2017年 5月22日)	6,853	50	△ 4.5	96.8	—	1,464	
	第104期 (2017年 6月22日)	6,841	50	0.6	96.0	—	1,443	
	第105期 (2017年 7月24日)	7,379	50	8.6	99.1	—	1,543	
	第106期 (2017年 8月22日)	7,191	50	△ 1.9	98.3	—	1,489	
	第107期 (2017年 9月22日)	7,607	50	6.5	97.8	—	1,572	
	第108期 (2017年10月23日)	7,558	50	0.0	97.3	—	1,551	
第19 作成期	第109期 (2017年11月22日)	7,227	50	△ 3.7	96.5	—	1,468	
	第110期 (2017年12月22日)	7,158	50	△ 0.3	97.0	—	1,437	
	第111期 (2018年 1月22日)	7,292	50	2.6	97.3	—	1,462	
	第112期 (2018年 2月22日)	6,946	50	△ 4.1	98.1	—	1,386	
	第113期 (2018年 3月22日)	6,844	50	△ 0.7	97.9	—	1,352	
	第114期 (2018年 4月23日)	6,708	50	△ 1.3	97.4	—	1,321	
第20 作成期	第115期 (2018年 5月22日)	6,251	50	△ 6.1	96.2	—	1,188	
	第116期 (2018年 6月22日)	5,858	50	△ 5.5	96.0	—	1,099	
	第117期 (2018年 7月23日)	6,016	50	3.6	98.8	—	1,113	
	第118期 (2018年 8月22日)	5,409	50	△ 9.3	97.6	—	982	
	第119期 (2018年 9月25日)	5,484	50	2.3	—	—	978	
	(償還時)	(償還価額)	—	—	—	—	—	—
第120期 (2018年10月22日)	5,511.43	—	0.5	—	—	971		

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比
		円	騰 落 率 %		
第115期	(期 首) 2018年4月23日	6,708	—	—	97.4
	4月末	6,666	△0.6	—	96.7
	(期 末) 2018年5月22日	6,301	△6.1	—	96.2
第116期	(期 首) 2018年5月22日	6,251	—	—	96.2
	5月末	5,976	△4.4	—	95.9
	(期 末) 2018年6月22日	5,908	△5.5	—	96.0
第117期	(期 首) 2018年6月22日	5,858	—	—	96.0
	6月末	5,795	△1.1	—	94.4
	(期 末) 2018年7月23日	6,066	3.6	—	98.8
第118期	(期 首) 2018年7月23日	6,016	—	—	98.8
	7月末	6,096	1.3	—	98.9
	(期 末) 2018年8月22日	5,459	△9.3	—	97.6
第119期	(期 首) 2018年8月22日	5,409	—	—	97.6
	8月末	5,302	△2.0	—	98.1
	(期 末) 2018年9月25日	5,534	2.3	—	—
第120期	(期 首) 2018年9月25日	5,484	—	—	—
	9月末	5,521	0.7	—	—
	(償還時) 2018年10月22日	(償還価額) 5,511.43	0.5	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

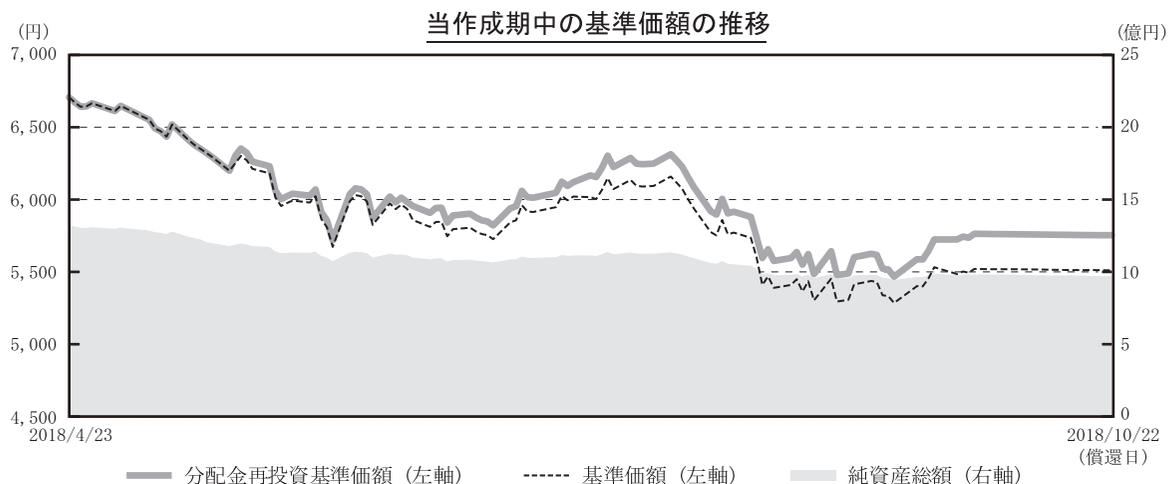
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎投資環境と運用状況



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。

・分配金再投資基準価額は、作成期首（2018年4月23日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

1. 基準価額等の推移について（当作成期：2018年4月24日～2018年10月22日）

【基準価額・騰落率】

第115期首：6,708円

償還日：5,511円43銭（既払分配金（税込み）：250円）

騰落率：-14.2%（分配金再投資ベース）

2. 基準価額の主な変動要因（当作成期）

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入がプラスに寄与しました。

<下落要因>

組入銘柄の価格下落（利回り上昇）、ブラジルレアルが対円で下落したことがマイナスに寄与しました。

3. 投資環境について

【債券市況】

ブラジル債券市場は、設定日（2008年10月31日）から2012年6月にかけては、インフレ率の低位安定を背景に、上昇（利回りは低下）基調となりました。その後、2016年1月までは下落（利回りは上昇）基調をたどりしました。この間はインフレ率が上昇する中で、ブラジル中央銀行が連続的に利上げを実施（政策金利を2012年末の7.25%から2015年に14.25%まで引き上げ）し、債券市場は売り優勢の展開が続きました。2016年1月以降は、インフレ率が低下に転じる中で、中央銀行は利下げを継続し（政策金利を2015年末の14.25%から2018年に過去最低の6.5%まで引き下げ）、それに伴い債券市場も上昇（利回りは低下）しました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、設定日から2011年4月までは、相対的なブラジルの金利高などを背景に、上昇基調となりました。その後は2012年8月初までブラジルの政策金利が低下する中でレアル相場も下落しました。2012年8月からは主に円安の進行を受けて、レアルの対円相場も2013年5月まで上昇しました。その後は償還日（2018年10月22日）まで長期にわたり、レアルは対円で下落基調をたどりしました。2015年から2016年にかけてのブラジルの景気後退、政治的混乱（2016年8月にジルマ・ルセフ大統領が弾劾で罷免され、後のテメル政権も不正・汚職疑惑で支持率が低迷、さらに2018年10月の大統領選挙に向けても先行き不透明感が継続）、構造改革の遅れなどがレアル相場の重しとなりました。

4. ポートフォリオについて

<SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型）>

「ブラジル債券ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資しました。

<ブラジル債券ニューマザーファンド>

<設定日～2010年4月>

残存期間1～3年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を50～90%程度、固定利付債は10～50%程度としました。

<2010年5月～2011年4月>

残存期間1～4年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を35～45%程度、固定利付債は55～65%程度としました。また、インフレヘッジの観点から、2010年12月から物価連動債（NTN-B；IPCA（拡大消費者物価指数）に連動）の組入れを開始しました（2011年4月末11%）。

<2011年5月～2012年4月>

残存期間1～4年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を60～70%程度、固定利付債は10%程度、物価連動債は20%程度としました。

<2012年5月～2015年10月>

残存期間1～4年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を55～80%程度、固定利付債は20～50%程度としました。

<2015年11月～2017年4月>

残存期間2～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を30～50%程度、固定利付債は50～70%程度としました。なお、割安感が出てきたことなどから、2017年3月中旬から物価連動国債を僅かに組入れました。

<2017年5月～償還日>

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を20～40%程度、固定利付債は60～70%程度、物価連動債は1.5～2.0%程度としました。

5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

6. 分配金について

第115期から第119期の分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも50円（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

◎1万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第115期～第120期)		項目の概要
	2018/4/24～2018/10/22		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 46	% 0.781	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(21)	(0.350)	ファンドの運用等の対価 (運用委託先への報酬が含まれます。)
(販 売 会 社)	(24)	(0.404)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内での ファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	8	0.143	(b) その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.081)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.020)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(2)	(0.042)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	54	0.924	
作成期中の平均基準価額は、5,892円です。			

(注) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b)その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況(2018年4月24日から2018年10月22日まで)

決 算 期	第 115 期 ～ 第 120 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ブラジル債券ニューマザーファンド	20	37	666,257	1,162,221

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2018年4月24日から2018年10月22日まで）

親投資信託における当作成期中の利害関係人との取引状況

区 分	第 115 期 ～ 第 120 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		B A	%		D C	%
為替直物取引	百万円 1,140	百万円 —	% —	百万円 2,287	百万円 31	% 1.4

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

（注）単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シヤンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

信託終了日における有価証券の組入れはありません。以下は前作成期末（2018年4月23日）の状況です。

親投資信託残高

種 類	当作成期首（前作成期末）	
	口 数	評 価 額
ブラジル債券ニューマザーファンド	千口 666,236	千円 1,333,538

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

2018年10月22日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 976,890	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	976,890	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

◎資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2018年5月22日) (2018年6月22日) (2018年7月23日) (2018年8月22日) (2018年9月25日) (2018年10月22日)

項 目	第 115 期 末	第 116 期 末	第 117 期 末	第 118 期 末	第 119 期 末	償 還 時
(A) 資 産	1,202,586,787円	1,115,390,727円	1,125,991,310円	997,266,429円	990,390,260円	976,890,208円
コール・ローン等	—	—	—	—	—	976,890,208
ブラジル債券ニュー マザーファンド(評価額)	1,199,505,947	1,110,420,717	1,124,197,910	993,760,399	989,302,260	—
未 収 入 金	3,080,840	4,970,010	1,793,400	3,506,030	1,088,000	—
(B) 負 債	14,295,714	16,104,794	12,859,244	14,481,111	12,010,563	5,105,155
未 払 収 益 分 配 金	9,505,209	9,382,291	9,252,190	9,084,738	8,919,948	—
未 払 解 約 金	3,080,840	4,970,010	1,793,400	3,506,030	1,088,000	3,298,200
未 払 信 託 報 酬	1,583,292	1,505,926	1,451,252	1,415,003	1,414,385	1,133,089
そ の 他 未 払 費 用	126,373	246,567	362,402	475,340	588,230	673,866
(C) 純資産総額(A-B)	1,188,291,073	1,099,285,933	1,113,132,066	982,785,318	978,379,697	971,785,053
元 本	1,901,041,925	1,876,458,391	1,850,438,180	1,816,947,781	1,783,989,605	1,763,218,263
次 期 繰 越 損 益 金	△712,750,852	△777,172,458	△737,306,114	△834,162,463	△805,609,908	—
償 還 差 損 金	—	—	—	—	—	△791,433,210
(D) 受 益 権 総 口 数	1,901,041,925口	1,876,458,391口	1,850,438,180口	1,816,947,781口	1,783,989,605口	1,763,218,263口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,251円	5,858円	6,016円	5,409円	5,484円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	5,511円43銭

(注) 当ファンドの第115期首元本額は1,969,532,033円、第115～120期中追加設定元本額は64,452円、第115～120期中一部解約元本額は206,378,222円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

◎損益の状況

項 目	自2018年4月24日 至2018年5月22日	自2018年5月23日 至2018年6月22日	自2018年6月23日 至2018年7月23日	自2018年7月24日 至2018年8月22日	自2018年8月23日 至2018年9月25日	自2018年 9月26日 至2018年10月22日
	第 115 期	第 116 期	第 117 期	第 118 期	第 119 期	第 120 期
(A) 有価証券売買損益	△ 75,774,673円	△ 62,672,440円	39,866,435円	△ 99,643,020円	23,817,493円	5,984,040円
売 買 益	1,733,806	584,407	40,042,320	578,112	23,969,418	6,045,940
売 買 損	△ 77,508,479	△ 63,256,847	△ 175,885	△100,221,132	△ 151,925	△ 61,900
(B) 信託報酬等	△ 1,709,665	△ 1,626,120	△ 1,567,087	△ 1,527,941	△ 1,527,275	△ 1,218,725
(C) 当期損益金(A+B)	△ 77,484,338	△ 64,298,560	38,299,348	△101,170,961	22,290,218	4,765,315
(D) 前期繰越損益金	△521,714,343	△600,787,246	△665,069,565	△624,452,879	△721,322,893	△699,674,912
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△104,046,962 (3,922,038)	△102,704,361 (3,871,870)	△101,283,707 (3,818,779)	△ 99,453,885 (3,750,239)	△ 97,657,285 (3,683,306)	△ 96,523,613 (3,640,938)
(売買損益相当額)	(△107,968,990)	(△106,576,231)	(△105,102,486)	(△103,204,124)	(△101,340,591)	(△100,164,551)
(F) 計 (C+D+E)	△703,245,643	△767,790,167	△728,053,924	△825,077,725	△796,689,960	-
(G) 収益分配金	△ 9,505,209	△ 9,382,291	△ 9,252,190	△ 9,084,738	△ 8,919,948	-
次期繰越損益金(F+G)	△712,750,852	△777,172,458	△737,306,114	△834,162,463	△805,609,908	-
償還差損金(C+D+E+G)	-	-	-	-	-	△791,433,210
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△104,046,962 (3,922,033)	△102,704,361 (3,871,882)	△101,283,707 (3,818,789)	△ 99,453,885 (3,750,251)	△ 97,657,285 (3,683,330)	- (-)
(売買損益相当額)	(△107,968,995)	(△106,576,243)	(△105,102,496)	(△103,204,136)	(△101,340,615)	(-)
分配準備積立金	116,932,810	113,543,491	110,827,670	106,791,397	103,211,658	-
繰越損益金	△725,636,700	△788,011,588	△746,850,077	△841,499,975	△811,164,281	-

(注) (A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第115期計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,452,860円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,922,033円)および分配準備積立金(118,985,159円)より分配対象収益は130,360,052円(10,000口当たり685円)であり、うち9,505,209円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注) 第116期計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,463,365円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,871,882円)および分配準備積立金(115,462,417円)より分配対象収益は126,797,664円(10,000口当たり675円)であり、うち9,382,291円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注) 第117期計算期間末における費用控除後の配当等収益(8,068,758円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,818,789円)および分配準備積立金(112,011,102円)より分配対象収益は123,898,649円(10,000口当たり669円)であり、うち9,252,190円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注) 第118期計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,999,471円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,750,251円)および分配準備積立金(108,876,664円)より分配対象収益は119,626,386円(10,000口当たり658円)であり、うち9,084,738円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注) 第119期計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,227,574円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,683,330円)および分配準備積立金(104,904,032円)より分配対象収益は115,814,936円(10,000口当たり649円)であり、うち8,919,948円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、1,221,680円です。

◎分配金のお知らせ

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
1万口当たり分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
 - 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
 - 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◎分配原資の内訳

（単位：1万口当たり・税引前）

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
当期分配金	50円	50円	50円	50円	50円
（対基準価額比率）	0.794%	0.846%	0.824%	0.916%	0.904%
当期の収益	39円	39円	43円	38円	40円
当期の収益以外	10円	10円	6円	11円	9円
翌期繰越分配対象額	635円	625円	619円	608円	599円

- ◇「（対基準価額比率）」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◎投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2008年10月31日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2018年10月22日			資産総額	976,890,208円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	5,105,155円	
受益権口数	1,853,790,000口	1,763,218,263口	△90,571,737口	純資産総額	971,785,053円	
				受益権口数	1,763,218,263口	
元本額	1,853,790,000円	1,763,218,263円	△90,571,737円	1万口当たり償還金	5,511.43円	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	1,878,080,000円	1,696,461,578円	9,033円	0円	0.0000%	
第2期	1,925,700,000	1,657,767,455	8,609	0	0.0000	
第3期	2,166,940,000	1,872,703,892	8,642	80	0.8000	
第4期	2,364,850,000	2,088,100,461	8,830	80	0.8000	
第5期	2,570,280,000	2,467,484,984	9,600	80	0.8000	
第6期	3,486,760,000	3,444,828,101	9,880	90	0.9000	
第7期	5,772,050,000	5,930,969,094	10,275	90	0.9000	
第8期	10,343,830,000	11,025,001,916	10,659	90	0.9000	
第9期	15,445,970,000	16,702,892,175	10,814	90	0.9000	
第10期	16,655,670,000	18,818,473,873	11,299	90	0.9000	
第11期	16,439,190,000	18,083,437,200	11,000	120	1.2000	
第12期	30,381,360,000	34,065,281,946	11,213	120	1.2000	
第13期	40,983,140,000	44,634,521,358	10,891	120	1.2000	
第14期	51,113,500,000	54,550,824,112	10,672	120	1.2000	
第15期	58,133,090,000	60,906,782,995	10,477	120	1.2000	
第16期	63,164,440,000	66,394,324,218	10,511	120	1.2000	
第17期	70,574,540,000	73,233,161,739	10,377	120	1.2000	
第18期	77,607,640,000	83,349,368,663	10,740	120	1.2000	
第19期	84,794,850,000	83,362,582,710	9,831	120	1.2000	
第20期	88,435,710,000	91,584,758,010	10,356	120	1.2000	
第21期	90,118,480,000	88,656,480,584	9,838	120	1.2000	
第22期	93,741,700,000	92,135,110,591	9,829	120	1.2000	
第23期	93,798,850,000	92,222,049,793	9,832	120	1.2000	
第24期	92,287,460,000	88,383,158,542	9,577	120	1.2000	
第25期	86,308,370,000	82,772,150,016	9,590	120	1.2000	
第26期	81,216,470,000	78,375,547,583	9,650	120	1.2000	
第27期	77,123,310,000	73,741,321,865	9,561	120	1.2000	
第28期	72,536,040,000	69,638,617,045	9,601	120	1.2000	
第29期	68,198,080,000	63,556,856,104	9,319	120	1.2000	
第30期	60,418,280,000	60,206,557,739	9,965	120	1.2000	

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1万円当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	54,834,720,000円	52,860,567,045円	9,640円	120円	1.2000%
第32期	45,483,590,000	43,646,186,653	9,596	120	1.2000
第33期	38,002,899,876	36,249,772,369	9,539	120	1.2000
第34期	34,167,551,031	31,525,820,956	9,227	80	0.8000
第35期	21,265,261,922	17,243,350,875	8,109	80	0.8000
第36期	18,257,052,945	15,257,113,230	8,357	80	0.8000
第37期	16,776,923,947	13,916,887,441	8,295	80	0.8000
第38期	15,581,854,966	12,731,001,772	8,170	80	0.8000
第39期	14,729,526,012	12,516,139,894	8,497	80	0.8000
第40期	13,942,847,027	12,692,074,669	9,103	80	0.8000
第41期	13,085,957,889	11,695,629,586	8,938	80	0.8000
第42期	12,308,448,866	10,536,493,051	8,560	80	0.8000
第43期	11,494,439,900	8,885,126,784	7,730	80	0.8000
第44期	10,464,291,056	8,074,357,302	7,716	80	0.8000
第45期	10,021,562,225	7,771,210,497	7,754	80	0.8000
第46期	9,478,673,402	7,355,929,935	7,761	80	0.8000
第47期	9,091,874,589	6,924,777,145	7,616	80	0.8000
第48期	8,766,607,398	6,798,040,659	7,754	80	0.8000
第49期	8,405,558,611	6,526,997,281	7,765	50	0.5000
第50期	7,524,859,376	6,080,927,824	8,081	50	0.5000
第51期	7,350,740,117	6,391,213,756	8,695	50	0.5000
第52期	7,056,750,740	6,514,384,721	9,231	50	0.5000
第53期	6,778,501,329	6,225,202,434	9,184	50	0.5000
第54期	6,293,951,924	6,094,579,076	9,683	50	0.5000
第55期	5,957,912,491	5,816,460,987	9,763	50	0.5000
第56期	5,717,273,057	4,660,180,889	8,151	50	0.5000
第57期	5,538,273,813	4,695,365,942	8,478	50	0.5000
第58期	5,330,334,472	3,940,021,396	7,392	50	0.5000
第59期	5,211,325,315	4,393,298,515	8,430	50	0.5000
第60期	5,054,165,986	4,253,542,839	8,416	50	0.5000
第61期	5,002,116,661	4,061,335,247	8,119	50	0.5000
第62期	4,854,487,404	3,967,851,106	8,174	50	0.5000
第63期	4,798,878,107	3,906,050,476	8,140	50	0.5000
第64期	4,639,588,735	3,766,778,855	8,119	50	0.5000
第65期	4,515,769,369	3,662,947,486	8,111	50	0.5000
第66期	4,387,960,033	3,737,392,860	8,517	50	0.5000
第67期	4,253,280,644	3,654,938,152	8,593	50	0.5000
第68期	4,050,761,252	3,498,840,223	8,637	50	0.5000

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1万円当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第69期	3,937,721,860円	3,422,743,256円	8,692円	50円	0.5000%
第70期	3,842,822,467	3,331,737,775	8,670	50	0.5000
第71期	3,796,989,862	3,300,276,544	8,692	50	0.5000
第72期	3,741,740,015	3,032,019,594	8,103	50	0.5000
第73期	3,648,120,015	3,183,997,107	8,728	50	0.5000
第74期	3,580,520,015	2,992,333,414	8,357	50	0.5000
第75期	3,499,100,015	3,001,947,058	8,579	50	0.5000
第76期	3,439,330,015	2,653,046,013	7,714	50	0.5000
第77期	3,410,240,015	2,346,777,480	6,882	50	0.5000
第78期	3,377,410,015	2,484,365,182	7,356	50	0.5000
第79期	3,350,460,015	2,504,792,208	7,476	50	0.5000
第80期	3,299,500,015	2,429,579,389	7,363	50	0.5000
第81期	3,266,580,015	2,406,230,876	7,366	50	0.5000
第82期	3,238,820,015	2,068,938,408	6,388	50	0.5000
第83期	3,184,500,015	1,567,423,113	4,922	50	0.5000
第84期	3,129,578,881	1,668,305,257	5,331	50	0.5000
第85期	3,049,457,311	1,783,781,899	5,850	50	0.5000
第86期	2,987,233,631	1,562,514,499	5,231	50	0.5000
第87期	2,943,121,846	1,452,751,887	4,936	50	0.5000
第88期	2,891,863,110	1,449,881,765	5,014	50	0.5000
第89期	2,861,514,312	1,651,712,430	5,772	50	0.5000
第90期	2,835,175,577	1,681,682,947	5,931	50	0.5000
第91期	2,819,661,481	1,696,283,890	6,016	50	0.5000
第92期	2,784,229,612	1,645,297,246	5,909	50	0.5000
第93期	2,742,351,125	1,726,148,060	6,294	50	0.5000
第94期	2,644,999,537	1,623,401,091	6,138	50	0.5000
第95期	2,623,607,674	1,617,169,154	6,164	50	0.5000
第96期	2,561,715,829	1,675,750,243	6,542	50	0.5000
第97期	2,443,923,566	1,573,850,248	6,440	50	0.5000
第98期	2,372,641,559	1,656,059,785	6,980	50	0.5000
第99期	2,314,686,040	1,681,254,513	7,263	50	0.5000
第100期	2,250,692,883	1,695,423,490	7,533	50	0.5000
第101期	2,209,024,991	1,651,755,169	7,477	50	0.5000
第102期	2,161,181,704	1,562,384,511	7,229	50	0.5000
第103期	2,136,508,684	1,464,137,104	6,853	50	0.5000
第104期	2,110,196,372	1,443,566,717	6,841	50	0.5000
第105期	2,091,284,122	1,543,063,618	7,379	50	0.5000
第106期	2,071,977,336	1,489,969,889	7,191	50	0.5000

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第107期	2,067,684,516円	1,572,837,808円	7,607円	50円	0.5000%
第108期	2,052,291,340	1,551,070,349	7,558	50	0.5000
第109期	2,032,578,244	1,468,872,795	7,227	50	0.5000
第110期	2,007,670,726	1,437,120,263	7,158	50	0.5000
第111期	2,005,678,096	1,462,539,573	7,292	50	0.5000
第112期	1,996,335,544	1,386,639,553	6,946	50	0.5000
第113期	1,975,813,704	1,352,204,755	6,844	50	0.5000
第114期	1,969,532,033	1,321,093,342	6,708	50	0.5000
第115期	1,901,041,925	1,188,291,073	6,251	50	0.5000
第116期	1,876,458,391	1,099,285,933	5,858	50	0.5000
第117期	1,850,438,180	1,113,132,066	6,016	50	0.5000
第118期	1,816,947,781	982,785,318	5,409	50	0.5000
第119期	1,783,989,605	978,379,697	5,484	50	0.5000

◎償還金のお知らせ

1万口当たり償還金	5,511円43銭
-----------	-----------

(個人の受益者に対する課税)

※償還金が個別元本を上回る場合、上回る部分に20.315% (所得税15.315%、地方税5%) の源泉分離課税がかかります。

税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

税金の取扱いの詳細等については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

※当ファンドの信託終了日における有価証券の組み入れはありません。以下は参考情報です。

◆親投資信託「ブラジル債券ニューマザーファンド」の運用状況
償還日（2018年10月19日）
（2017年10月24日～2018年10月19日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主にブラジルの債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債先物比率	純資産総額
		期騰	落率			
第6期（2014年10月22日）	円 16,685		% 5.1	% 96.2	% —	百万円 3,055
第7期（2015年10月22日）	12,151		△27.2	95.2	—	1,686
第8期（2016年10月24日）	16,802		38.3	96.6	—	1,691
第9期（2017年10月23日）	21,435		27.6	96.5	—	1,564
（償還時） 第10期（2018年10月19日）	（償還価額） 17,311.27		△19.2	—	—	973

（注）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

◎当期中の基準価額等の推移

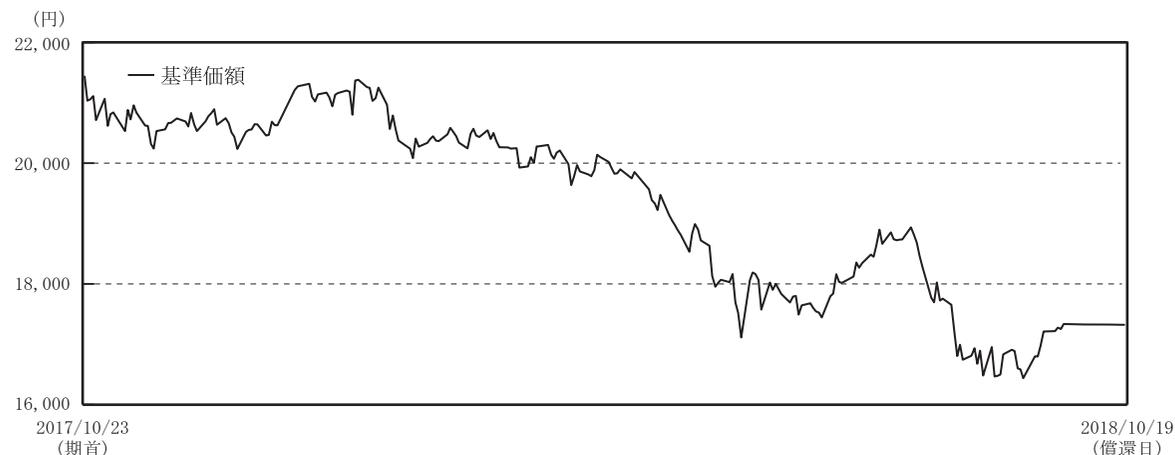
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債先物比率
		騰	落率		
（期首） 2017年10月23日	円 21,435		% —	% 96.5	% —
10月末	20,613		△ 3.8	97.2	—
11月末	20,639		△ 3.7	96.8	—
12月末	20,623		△ 3.8	96.7	—
2018年 1月末	21,029		△ 1.9	97.3	—
2月末	20,511		△ 4.3	98.0	—
3月末	20,276		△ 5.4	97.9	—
4月末	19,894		△ 7.2	96.6	—
5月末	18,006		△16.0	95.9	—
6月末	17,634		△17.7	94.3	—
7月末	18,730		△12.6	98.8	—
8月末	16,467		△23.2	98.0	—
9月末	17,324		△19.2	—	—
（償還時） 2018年10月19日	（償還価額） 17,311.27		△19.2	—	—

（注）騰落率は期首比です。

（注）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎投資環境と運用状況

1. 基準価額等の推移について（当期）



【基準価額・騰落率】

期首（2017年10月23日）： 21,435円
償還日（2018年10月19日）： 17,311円27銭
騰落率： -19.2%

2. 基準価額の主な変動要因（当期）

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入がプラスに寄与しました。

<下落要因>

組入銘柄の価格下落（利回り上昇）、ブラジルレアルが対円で大幅に下落したことがマイナスに寄与しました。

3. 投資環境について

【債券市況】

ブラジル債券市場は、設定日（2008年10月31日）から2012年6月にかけては、インフレ率の低位安定を背景に、上昇（利回りは低下）基調となりました。その後、2016年1月までは下落（利回りは上昇）基調をたどりました。この間はインフレ率が上昇する中で、ブラジル中央銀行が連続的に利上げを実施（政策金利を2012年末の7.25%から2015年に14.25%まで引き上げ）し、債券市場は売り優勢の展開が続きました。2016年1月以降は、インフレ率が低下に転じる中で、中央銀行は利下げを継続し（政策金利を2015年末の14.25%から2018年に過去最低の6.5%まで引き下げ）、それに伴い債券市場も上昇（利回りは低下）しました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、設定日から2011年4月までは、相対的なブラジルの金利高などを背景に、上昇基調となりました。その後は2012年8月初までブラジルの政策金利が低下する中でレアル相場も下落しました。

2012年8月からは主に円安の進行を受けて、レアルの対円相場も2013年5月まで上昇しました。その後は償還日（2018年10月19日）まで長期にわたり、レアルは対円で下落基調をたどりました。2015年から2016年にかけてのブラジルの景気後退、政治的混乱（2016年8月にジルマ・ルセフ大統領が弾劾で罷免され、後のテメル政権も不正・汚職疑惑で支持率が低迷、さらに2018年10月の大統領選挙に向けても先行き不透明感が継続）、構造改革の遅れなどがレアル相場の重しとなりました。

4. ポートフォリオについて

<設定日～2010年4月>

残存期間1～3年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を50～90%程度、固定利付債は10～50%程度としました。

<2010年5月～2011年4月>

残存期間1～4年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を35～45%程度、固定利付債は55～65%程度としました。また、インフレヘッジの観点から、2010年12月から物価連動債（NTN-B；IPCA（拡大消費者物価指数）に連動）の組入れを開始しました（2011年4月末11%）。

<2011年5月～2012年4月>

残存期間1～4年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を60～70%程度、固定利付債は10%程度、物価連動債は20%程度としました。

<2012年5月～2015年10月>

残存期間1～4年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を55～80%程度、固定利付債は20～50%程度としました。

<2015年11月～2017年4月>

残存期間2～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を30～50%程度、固定利付債は50～70%程度としました。なお、割安感が出てきたことなどから、2017年3月中旬から物価連動国債を僅かに組入れました。

<2017年5月～償還日>

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を20～40%程度、固定利付債は60～70%程度、物価連動債は1.5～2.0%程度としました。

◎1万口当たりの費用明細（2017年10月24日から2018年10月19日まで）

項 目	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	37円	0.191%
（保 管 費 用）	(37)	(0.191)
（そ の 他）	(0)	(0.000)
合 計	37	0.191

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は19,312円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、6ページをご参照ください。
- ・「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◎当期中の売買及び取引の状況（2017年10月24日から2018年10月19日まで）

公社債

			買 付 額	売 付 額
外国	ブラジル	国 債 証 券	千ブラジルリアル 4,524	千ブラジルリアル 46,002

（注）金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

（注）単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2017年10月24日から2018年10月19日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 1,274	百万円 —	% —	百万円 2,553	百万円 58	% 2.3

（注）単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細（2018年10月19日現在）

信託終了日における有価証券の組入れはありません。

◎投資信託財産の構成

2018年10月19日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 976,898	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	976,898	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

◎資産、負債、元本及び償還価額の状況

2018年10月19日現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	976,898,834円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	976,898,834
(B) 負 債	3,306,826
未 払 解 約 金	3,298,200
未 払 利 息	8,590
そ の 他 未 払 費 用	36
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	973,592,008
元 本	562,403,474
償 還 差 益 金	411,188,534
(D) 受 益 権 総 口 数	562,403,474口
1万口当たり償還価額 (C/D)	17,311円27銭

《注記事項》

※期首元本額	729,749,737円
期中追加設定元本額	45,770円
期中一部解約元本額	167,392,033円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額	
SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド (毎月決算型)	562,403,474円

◎損益の状況

自2017年10月24日
至2018年10月19日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	97,174,662円
受 取 利 息	97,236,293
支 払 利 息	△ 61,631
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△365,299,613
売 買 益	4,531,884
売 買 損	△369,831,497
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,398,173
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△270,523,124
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	834,482,510
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	43,133
(G) 解 約 差 損 益 金	△152,813,985
償 還 差 益 金 (D + E + F + G)	411,188,534

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注) (C)信託報酬等の主なものは、保管費用等です。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

当ファンドは、2018年10月22日をもちまして信託期間を終了し、満期償還いたしました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。